

## 西日本総合コンサルタント株式会社 令和3年・仕事始め式

(代表取締役 福島裕充社長 年頭の挨拶 令和3年1月4日)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染に始まり、収束を見るどころかまた、感染状況が悪化する中での年末、年始となりました。皆さんはどのような新年を迎えられたでしょうか。この休み中、大した事故もなく皆さんがこうしてそろって仕事始め式に参加してもらったことが一番良かったと思います。

東京首都圏をはじめ、隣県からの人の往来を極力抑えるような通達も出され、家でじっとされていた人が多かったのではないかと推察しています。新聞報道では、首都圏の感染拡大が止まらず、年末には東京で1日当たり、1,300人を超える感染者が出ました。首都圏4県では、再度緊急事態宣言を発令してほしいと要請しているようですが、果たしてどうなるか気になるところであります。佐賀県では、どうにか感染拡大が抑えられている状況にあるかと思いますが、隣の火事と思わないで、いつ自分に火の粉が降りかかるかもしれないという危機感を持って対応してください。

今年は、当社の50周年に当たります。春にはフレッシュな新人が5名入社する予定です。若い力を補って100年企業への新たな一歩を踏み出させる年に



(年頭の挨拶 福島裕充社長)

したいと考えています。お陰様で、令和2年度は12月末で年間目標額を達成することができました。この勢いを、新年度につなげるためにも、残り3カ月も手抜きすることなく頑張っていきたいと思えます

創立記念日は10月であります。区切りの年として、式典行事や社員旅行も行いたいと考えているところですが、コロナ禍の中であり、先を見通すことができません。ワクチン接種による早期の収束を願ってやみません。

最後となりますが、国土交通省の2021年度当初予算案には、「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速対策」として5兆円、盛り込まれることとなっています。2018～2020年度の国土強靱化3か年緊急対策と変わらないくらいの仕事量になる可能性が高いので、それに対応できるように、しっかり技術力の向上を含め対応していかなければなりません。

今日から心機一転、全員で今年一年、頑張っていくことを祈念して年頭の挨拶と致します。





年男・年女社員による仕事始め 柏打ち三本締め音頭(平川国彦 常務取締役)



令和2年 仕事始め式 新春記念写真 (於:当社:玄関前 R3.1.4)